



JAZZ in 鴻臚館



春のクロスロードコンサート

いにしへの迎賓館で奏でるジャズの調べ

出演

近藤タケユキ CROSS+ROAD QUARTET

2019年 3月 9日 土

14:00~15:00 (開場:13:30~)

会場: 鴻臚館跡展示館
(福岡市中央区城内)

入場料: 無料



主催: 福岡城むかし探訪館 / 鴻臚館跡展示館

近藤タケユキ (saxophone)

福岡県北九州市生まれ。12歳の時にサクスを吹き始める。
大学入学と同時にジャズサークルに入部。ソニー・ロリンズ、ジョシュア・レッドマンの演奏に感動しジャズを演奏し始める。2002年ニューヨーク滞在時にテロに遭遇。人生観が大きく変わった結果、メーカーを退職、フリーのサクスプレイヤーに転身する。現在、自己のジャズカルテットや複数のバンドに所属し「JAZZ in 福岡城」「中洲JAZZ」等各地で開催されるライブイベント及び「塚町 SWING 21」「俺のフレンチ 博多」等にレギュラー出演中。楽しいライブスタイルを心がけている。ディナーショーのプロデュース、ウェディングでのライブ演出、テレビラジオ等のメディアへの出演、アーティストのサポート、吹奏楽、和装、アート、ダンスなど他ジャンルとのコラボレーションも経験。
2011年よりサザンオールスターズのトリビュートバンド「KAWAMURA BAND」にメンバー加入。活動範囲を全国に拡大している。
ジャズの似合う街「門司港レトロ」でも積極的に活動しており、「天空ジャズ」等のイベント出演と共に2009年～2014年と6年連続で「門司港レトロSPECIAL JAZZ WEEK」をプロデュース。
演奏活動と平行して『ヤマハサクソフォン科』の講師も務め、音楽セミナーやワークショップも多数実施。ライブスケジュール等はこちらのブログから→<http://blog.livedoor.jp/homarejazz/>



渡辺大樹 (piano)

1987年7月11日 大分県出身
3歳よりクラシックピアノを始める。
2006年、北九州市立大学入学と同時にジャズ研に入部。
ビル・エバンスに影響を受け、独自の演奏スタイルを展開。
自己のピアノトリオをはじめ、多くのユニットに参加。精力的にソロライブもおこなっている。
ジャンルを超えた演奏活動を展開する個性派ジャズピアニスト。



赤松貴文 (bass)

熊本県出身。
ジャズベースを丹羽肇氏に師事。
長崎大学入学後ジャズベースを始める。長崎県内のジャズスポットやライブハウスにて势力的に活動する傍ら、ロックやポップスのレコーディングにも参加。その後2012年現在は福岡に移住し、中洲JAZZなど様々なイベントに参加。九州を中心に全国で活動中。



武本強志 (drums)

1986年 福岡県出身
福岡を中心に活躍するジャズドラマー。
学生時代にロックバンドを経験、甲陽音楽学院へ進学し後にジャズの道へ。
福岡でのライブや九州ツアー、イベントやジャズフェスへの出演、レコーディングミュージカルオケ、後進の指導など様々な活動を行い、九州をはじめ、関東、関西、海外からのミュージシャンと多数共演し高い評価を得る。
現在は福岡で活躍する若手ミュージシャンを起用した自己のグループにも力を入れ、精力的に活動。



お問い合わせ

鴻臚館跡展示館

開館時間：午前9時～午後5時

☎092-721-0282

〒810-0043

福岡市中央区城内1

<http://fukuokajyo.com/>(福岡城むかし探訪館)

交通案内

◎地下鉄・バスをご利用の場合

地下鉄「赤坂」駅下車2番出口から徒歩約10分

西鉄バス「福岡城・鴻臚館前」バス停から徒歩約5分

◎マイカーをご利用の場合

都市高速「西公園ランプ」より約3キロ

舞鶴公園第一駐車場・三の丸スクエア駐車場をご利用下さい

